

A6880 南海20000系 特急「こうや」号 登場時 4両セット

予価:16,700円(税別)

JANコード:126998 カートン内入数:12

A6881 南海20000系 特急「こうや」号 改造後 4両セット

予価:16,700円(税別)

JANコード:127001 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車

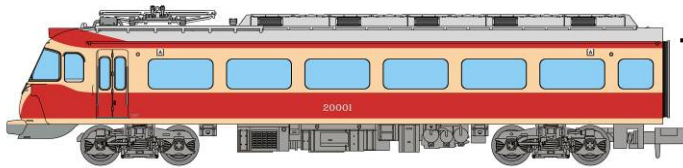
南海電鉄では高野山への観光特急「こうや」号専用の車両として20000系を1961(昭和36)年に登場させました。平坦線の高速運転と勾配線での登坂能力を両立した高性能車です。1050mmピッチのリクライニングシート、冷房付の接客設備を誇り、「デラックスズームカー」と呼ばれました。車体は17m級普通鋼製で、冷房用電源設置の都合から4両編成中1両が付随車となりました。外板塗装はクリーム色と赤を配した鮮やかなもので、丸みを帯びた優雅な前面形状や有名百貨店が手がけた落ち着いた感のある内装と相まって多くのファンを魅了しました。1973(昭和48)年の昇圧時には主要機器を交換して対応し、1977(昭和52)年には全国植樹祭開催に伴って橋本～極楽橋間のお召列車に抜擢されるなどして長く活躍を続けましたが、1983(昭和58)年に後継の30000系が登場した後、老朽化のために1985(昭和60)年に引退しました。4両編成1本のみが製造されたため、観光のオフシーズンとなる冬季に検査を行うために定期運休となる独特のダイヤが組まれていました。

商品概要

- ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
- ・南海20000系をプラ製完成品初の製品化
- ・ヘッドライト3灯、テールライト、前面愛称板点灯。LED使用
- ・愛称板には「こうや」文字を印刷済
- ・フライホイール付動力ユニット搭載
- ・A6880とA6881で異なる床下機器を作り分け
- ・A6880とA6881で異なる社紋を忠実に再現

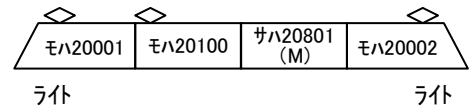


クリームと赤の流線形ボディ。登場時



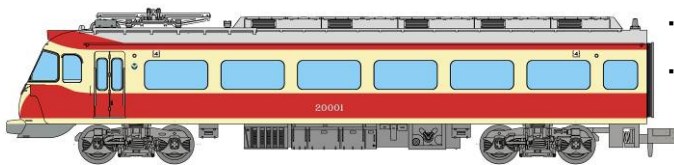
- ・架線電圧600V時代の床下機器を再現
- ・屋根上ヒューズ箱の形状、車体のクリーム色の色調をA6881と作り分け
- ・社紋は2世代前の「羽根車」マークをドア・靴ざり横に印刷

編成図 A6880



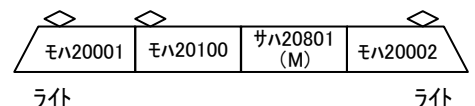
南海電気鉄道株式会社商品化許諾済

クリームと赤の流線形ボディ。床下機器変更後



- ・架線電圧1500V昇圧改造後の床下機器を再現
- ・屋根上ヒューズ箱の形状、車体のクリーム色の色調をA6880と作り分け
- ・社紋は1世代前のマークをドア窓横に印刷
- ・列車無線アンテナ取付済

編成図 A6881



南海電気鉄道株式会社商品化許諾済

※南海電気鉄道様のイベント会場で製品の先行販売が行われる予定です。

オプション 幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー自連・灰:F0004

付属品 なし